

議会だより

9月定例会

■発行／八千代町議会

■編集／議会だより編集委員会

平成21年度決算を認定、一般質問7人の議員が登壇

平成22年第3回定例会は、9月7日から15日までの9日間の日程で開催されました。

この定例会では、町執行部より平成21年度決算認定、報告2件のほか、平成22年度一般会計補正予算や条例改正など12議案が提案され、すべての議案を原案のとおり可決しました。

一般質問は、9月14日に行われ、7人の議員が登壇し、町の方針をたしました。

可決した議案内容

条例

◇八千代町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正
次世代育成支援対策地域協議会委員を非常勤特別職員として位置づけるものです。

◇八千代町職員の給与に関する条例の一部改正
給与からの天引きできるものとして、民間金融機関の預金及び貸付償還金、損害保険料の追加と時間外勤務手当の勤務1時間当たりの単価の算出方法等を改めるものです。

◇八千代町消防団の設置に関する条例及び八千代町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正
消防組織法の一部改正に伴い、引用する町条例の条項を改めるものです。

人事

◇八千代町教育委員会委員の任命同意

委員の任期満了に伴い、生井衛さん（仲坪）を再任することに同意しました。

補正予算

会 計 区 分	9 月 補 正 額	補 正 後 総 額
一 般 会 計	1億3,891万7千円	70億3,891万7千円
国 民 健 康 保 険	2,385万7千円	28億7,727万3千円
後期高齢者医療	245万8千円	1億6,518万6千円
介 護 保 険	5,892万1千円	12億9,993万1千円
中 央 土 地 区 画	950万円	1億7,790万円
農 業 集 落 排 水	42万7千円	2億4,462万4千円
下 水 道	350万円	3億4,205万2千円

◇水道事業会計補正予算

3条予算収益的支出882万1千円減額し、総額3億9千860万8千円、4条予算資本的支出44万円増額し、総額1億7千万8千円とするものです。

平成21年度決算認定

本定例会では、平成21年度一般会計及び国民健康保険など、7つの特別会計と水道事業会計の各歳入歳出決算について慎重審議され、原案のとおり認定しました。

一

般

質

問

7人の議員が町政について質問

景気対策と八千代町政について



相沢政信議員

我が国は、急激に進む円高、株安、低迷する景気、年金、医療、そして少子高齢化、そして物価が下落の一途を辿り、いわゆるデフレに陥っています。

政治が急いで取り組むべき課題は、いろいろありますが、まずは景気対策であると思います。

今日は、民主党の代表選挙が行われていますが、どちらの候補も景気対策が一番、そして雇用、雇用と言っており、

しかし、雇用と言っても会

社の景気が良くならないと会社は社員を募集しません。会社の景気を良くし、デフレスパイラルから日本が抜け出せるようになるにはどうすれば良いのか。

町長は、日本の景気や八千代町の景気をどう見ているのか。そして町長の任期は、あと4カ月残っていますが、どうしてもやりたいことがあるのか。そして、町長選に出馬するのかお聞きしたい。

町長

国においては、景気は持ち直してきてはいるものの、高い失業率、急激な円高による輸出産業へ影響等、大変厳しい状況が続いております。

当町においては、農業を中心とした産業形態の中で、今後の雇用を確保して参りたいと考えております。

エフピコが平塚のリサイクル工場の隣接地に新工場を建設し、再来年2月に稼働する計画であり、町でも積極的に

雇用の確保を呼びかけたいと考えております。

また、町に隣接した古河市名崎地区に大手自動車工場が誘致される予定ですので、雇用並びに町土地利用計画にも有利に働くと考えております。

八千代町政については、八千代町の特性を最大限に生かしながら、さらなる政策の推進と新たな行政課題にも、柔軟に対応していきたいと考えております。

今後も町政を運営したく、4期目も町民の負託に応えるべく、出馬の予定でございます。



景気が回復しないと 雇用は生まれない

その他の質問

○消防団について

八千代町政について



矢中召二議員

町長の任期も残すところあと4カ月となりました。

町長は、前回の町長選挙の時に、町民の皆さんが安心して暮らせるまちづくりをしていきたいと言っていました。

そこで、町民の皆さんが、満足するようなまちづくりが出来たのか。もし出来ていないのであれば、引き続きまちづくりに取り組んでいくのか。町長の考えをお伺いいたします。

町長

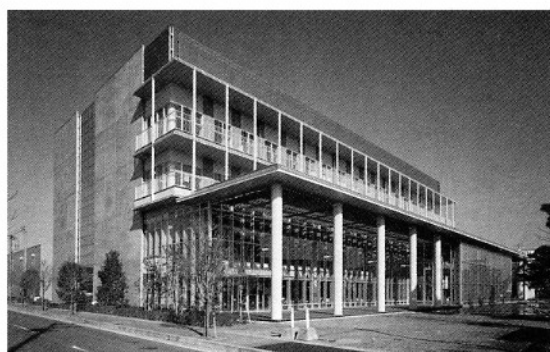
私も町長に就任した時には、八千代町も基金がありました。

しかし近年は、地方交付税が徐々に減少しており、特に小泉内閣時に大幅に地方交付税を減額され、現在、町も苦

境な時代であります。

こうした中、急激な少子高齢化や地方交付税が大幅に減少しているため、基金を取り崩してようやく財源を作り町政を運営している状態であり

ます。町政等について、環境整備の特に道路行政の部分については、整備を凍結している路線がありますので、私としては若干満足しているとは言えませんが、他の市町村並みの町政運営は出来たかと思っております。



満足したまちづくりができたか

その他の質問

○農業政策について
○町選挙について

3期目の公約達成と町長選4期目の立候補について



小島由久議員

国においても景気悪化による税収の減少により、膨大な赤字を抱え、新年度予算のやりくりで大変苦労しているところでもあります。

当町の基幹産業は農業であります。今年度の米の状況をみても大変安く、農家の収入が上がらなければ町の税収も上がってきません。

こうした中、先日の茨城新聞に「エフピコ、八千代町に新工場」と町にとつて明るいニュースが掲載されていましたが、依然、町の行財政は大変厳しい状況であります。

町長は3期目の公約として、少子高齢化など変化していく社会情勢への対応など的確に見定め、八千代町の特性を最大限に活かして施策

の推進と新たな行政課題に柔軟に対応し、対話と協調クリーンな政治をモットーに笑顔が絶えない家庭、人情味溢れる地域コミュニティ、誰もが住んでみたいまち、情熱がほとばしるまちなど公約を掲げ、町民に訴え多くの支持をいただき当選しましたが、任期もあと4カ月となりました。

そこで、公約した行財政運営を100とすれば、何パーセント達成出来たのか。仮に100パーセント達成出来ない時には、残された4カ月で達成することが出来るのかお尋ねいたします。

町長の任期も平成23年2月で任期満了となり、町長選挙が行われますが、次の選挙には、大久保司町長も含め、何人かの立候補の噂が流れています。

こうした中、町長の4期目の立候補があるのかと、私も多くの町民の方から聞かれています。

そこで、町長は次の町長選挙に立候補する決意を持っているのか。もし、立候補した時には、公約として厳しい中でどうやって行財政運営を進めていくのかお伺いいたします。

町長

3期目の公約達成については、第4次総合計画を網羅するテーマでありまして、私は計画が概ね完了出来たと思っております。

また、目に見えないソフト事業におきましては、私の信頼する職員と共に、未来へ委ねたいと思います。

また、4期目への決意、今後の行財政運営につきまして、八千代町第2次行財政集中改革プランに基づき、更なる縮減に努め、第5次総合計画への着手に向けて邁進して参ります。



エフピコの工場建設予定地

空き家対策について



中山勝三議員

防犯のまちづくりの推進に寄与することを目的として条例を設置することについて、執行部の見解をお伺いいたします。

生活環境課長

空き家について、当町では、現在のところ空き家対策についての条例は制定しており、担当課も決められておりませんので、軒数については把握しておりません。

また、被害などの相談件数と内容については、生活環境課には、空き家に関しての被害などの相談はありません。

空き家等の適正管理に関する条例の設置については、関係課や町だけではなく、県や警察との連携も含めまして、今後は検討研究をしていきたいと考えております。

都市建設課長

元中央ショッピングセンターの建物部分につきましては、補償の対象となっていないため、現在もそのままの状況になっています。



火災の恐れも…

今後、所有者から開発行為等の相談がありましたら良い方向に進むよう協議していきたいと考えております。

町長

町内には多くの空き家がございますが、防犯上や青少年の不良化の巣になりますので、いち早く担当課を決めまして調査し、善処したいと考えております。



空き家になっている元中央ショッピングセンター

緊急通報システム 設置の拡充



大久保弘子議員

現在、八千代町では、ひとり暮らし高齢者の世帯に、緊急通報システムが設置されております。

このシステムは、緊急時において医療機関や消防署などに速やかに連絡が取れるようになっており、ひとり暮らしの高齢者の安心・安全を守る大きな役割を果たしております。

しかし、近年、少子高齢化が進み夫婦のみの高齢者世帯が増加しつつあり、夫が寝たきりで妻も心臓病などの持病を持っているいわゆる老老介護状態の夫婦が身近にあります。

そこで八千代町には、現在2人暮らしの高齢者世帯は何世帯あるのかお聞きします。

また、2人暮らしの高齢者世帯にも緊急時の連絡がスム

その他の質問

○学校教育関係について
○中学校学習指導要領における武道の必修化へ

ーズに取れるよう緊急通報システムの設置をすべきかと思ひますがいかがでしょうか。

福祉保健課長

現在、八千代町のひとり暮らし高齢者世帯は約270世帯、このうち84世帯にこの緊急通報システムが設置されております。

2人暮らしの高齢者世帯にもこの緊急通報システムの設置をということでありますが、現在、八千代町には、2人暮らし高齢者世帯は約260世帯あります。しかし、2人暮らし世帯で



現在設置されている緊急通報システム

○妊産婦、乳幼児医療費助成の拡充

その他の質問



不安な二人暮らしの高齢者世帯

も、どういう状態の場合に対象とするのか。あるいは、他市町村の実施状況、所得制限を設ける方法、一部助成、更新の場合は費用をどうするか等、実施する場合には様々な角度から検討を加え、実施要項の改正も必要になってくるかと思われまふ。

今後、こういった点から検討をしていきたいと思っております。

町長

他市町村の状況等も参考にしたいうえで、前向きに検討をしていきたいと考えております。

憩遊館指定管理者制度について



水垣正弘議員

憩遊館は平成18年4月1日から5年間、来年の3月31日まで八千代町ふるさと公社を指定管理者としている訳ですが、この5年間の入館者数、入館料ともに減少しています。

全国的に景気が低迷し、厳しい経済状況の中です。憩遊館についても非常に厳しい中、営業をしているのは理解出来ます。

しかしながら当町の財政状況も厳しい状況であり、憩遊館に対する町の負担も重くのしかかっているのも事実であります。

そこで1日でも早く独立した健全経営が望まれますが、行革プランの中には指定管理者であるふるさと公社については、今後経営体質の強化を

図るため独立採算を促すことや委託料の見直しを図っていくとあります。

また、事業の必要性や行政関与の必要性、誰が最適な運営主体なのか等の視点から財団法人の在り方を検討していく費用対効果を考慮する一方、運営手法の検証を行い、より効率的かつ効果的な事業運営の改善を図っていくとあります。

そこで、このような行革プランの考えの中で、指定管理者を含めどのような形で管理運営を図っていくのか。また、町からふるさと公社担当参事が指導にあたっていますが今後も継続していくのかお伺いいたします。



指定管理者の期限が迫る憩遊館

産業振興課長

八千代町公の施設の指定管理者選定委員会において、憩遊館等の指定管理者の指定について方向性を検討中でありますので、その結果により、12月の議会に提案してまいりたいと考えております。

また、町からふるさと公社に行っております職員については、業務の一部または全部が町の事務事業と密接になっているため、協定書を取り交わし業務の指揮監督のため従事しております。

町長

私としては、今後とも、憩遊館等につきましては指定管理運営制度の中で施設の効率的な管理運営を行なってまいりたいと考えていますが、八千代町公の施設の指定管理者選定委員会において方向性を検討中でありますので、その報告により対応してまいりたいと考えております。



早急な経営改善を

霞ヶ浦用水について



大久保敏夫議員

八千代町の農業は、基本的には、肥土地帯と野方地帯に分かれていまして、昨今、この野方地帯には大きな変化が出てきております。

以前は、つる物と言われるメロンやスイカが作付けの主体でありましたが、今は葉物と言われる白菜、キャベツ、レタスを中心とした作付け形態になっています。

そういう状況の中で、八千代町の農業は近代化と作物の安定した収穫を可能にするために、水を霞ヶ浦で取水してこの地域に導水されてきています。

八千代町においては、畑総事業が安静地区や下結城地区、そして現在、中結城地区まで来ております。

畑総事業の導入には、霞ヶ浦用水ありきになっていまし

て、しかしそこには、畑総事業はやるが霞ヶ浦用水を導入する契約をなかなかしてくれない現状があります。

しかし、なぜ今霞ヶ浦用水かと言いますと、今年のような記録的な猛暑と雨不足によりまして、八千代町の農業が相当な被害を受け、特に野方地帯である安静、下結城、中結城地区の野菜地帯では、雨が降らないためなかなか苗を植えられない状態でした。

そこで、霞ヶ浦用水の加入者は、現在どの位いるのか。また、町に申込みがあったのかお聞きしたい。



霞ヶ浦用水で水の安定供給を

産業振興課長

畑総事業を実施している中結城地区では、霞ヶ浦用水PR用ウォータースタンドの利用に8月、9月の2カ月間で8名の新規申込みがありました。

確かに今年の夏は記録的な猛暑でありましたが、取水量を前年の同じ月と比べてみると、減っておりまして、あまりの暑さと雨不足で作付け等を控えた農家が多かったものと思っております。

町長

畑総における農業用水の加入者の現状についてでありまして、畑総として整備しました、安静地区、下結城地区、中結城地区の畑総整備面積は383・9haであります。うち霞ヶ浦用水の蛇口設置面積は114・1haで29・7%の畑に蛇口が設置され、新規作物の導入等を図りながら積極的に畑に利用されております。



町特産物の白菜

常任委員会紹介

八千代町議会には、3つの常任委員会が設置されております。

今回は、「教育民生常任委員会」についてご紹介いたします。

(主な役割)

教育学芸、社会福祉、社会保険、保健衛生等に関する事項の調査及び議案、請願、陳情等の審査を行っております。

(所属委員…定数5人)

委員長	湯本 直
副委員長	宮本 直志
委員	大久保 弘子
委員	中山 勝三
委員	生井 和巳



役場庁舎4階 常任委員会室

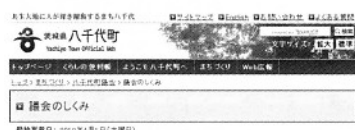
議会ホームページ紹介

議会では、町民の皆様により多くの議会情報を発信するために、町公式ホームページ内に情報を掲載しています。また、今年の9月定例会からは、「一般質問通告者一覧表」も掲載開始いたしました。次回は、12月の定例会開催時に掲載を予定しています。

(議会ホームページ内容)

議会のしくみ、正副議長あいさつ、議員紹介、常任委員会、その他、請願・陳情、議会の傍聴・見学、会議録、審議結果

※議会会期日程案(議会運営委員会決定後に掲載)、一般質問通告者一覧表(議会初日より掲載)は、町公式ホームページのトップページ内「お知らせ」に掲載いたします。



議会ホームページをぜひご覧ください

耐震補強工事中の小学校3校にて現地調査を実施



議会では、9月9日に安静、西豊田、川西小学校において現地調査を実施しました。

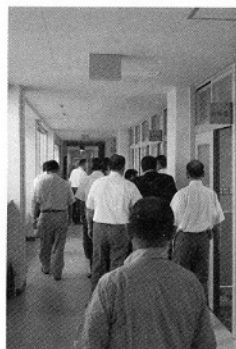
3校とも、校舎の耐震補強及び大規模改修工事が実施され、夏休み中に集中的に工事を行い、ほぼ完了の状態となっていました。

実際に現場を見てみると、校舎の補強をはじめ、屋上の雨漏り防止加工、外壁の塗装、トイレの洋式・洗面台の自動

化、内装に木を多用するなど、あらゆる部分が改修され、安全で快適な学校に生まれ変わっていました。

出席者からは、「工事の始めの頃と完了の頃を比較することが出来て良かった」等の感想がありました。

今後も議会では、現地調査等を積極的に取り入れ、審議をより一層充実させていきたいと考えています。



明るくなった廊下



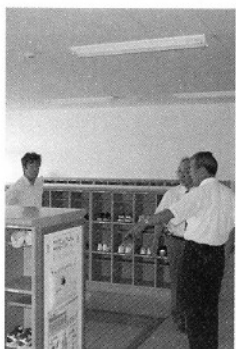
安静小学校にて工事状況の調査



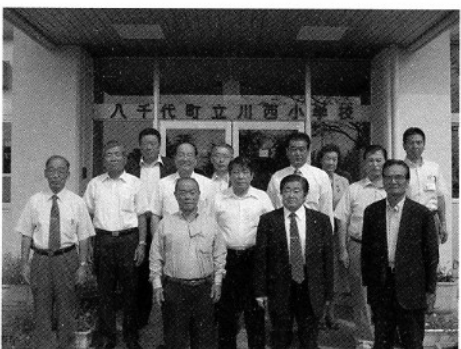
快適になったトイレ



西豊田小学校にて工事状況の調査



きれいになった昇降口



川西小学校にて工事状況の調査



教室から見た耐震補強部分

議会傍聴や議会施設の見学をしてみませんか？

議会では、より多くの町民の皆さんに議会を身近に感じていただくために、議会傍聴や議会施設見学を実施しております。

グループ活動や学校の社会科見学などに、ぜひ取り入れてみてください。

問 議会事務局

（役場本庁舎4階）
電話 (48) 1111

内線 4110

お申し込み、お問い合わせは議会事務局までお願いします。



中学生の職場見学



グループで議会傍聴



録音・カメラ設備に興味津々



小学生の議場見学